

化学工学会第 52 回秋季大会 材料・界面部会横断型シンポジウム(共催)
ST-23 ナノスケールからシステムまで幅広く研究展開する電池・エネルギー変換・貯蔵技術
(口頭発表部門) 報告書

オーガナイザー
西村 颯(三重大学)
井上 元(九州大学)
菊地 隆司(東京大学)
福長 博(信州大学)
田巻 孝敬(東京工業大学)(文責)
長谷川 馨(東京工業大学)

2021 年 9 月 22～24 日にオンライン開催された化学工学会第 52 回秋季大会にて本シンポジウムが開催され、合計 28 件の講演発表が行われた。詳細は下記の通りである。

日時	9 月 22 日 9:20～15:00	11 件(招待講演 1 件を含む)
	9 月 23 日 9:20～15:00	9 件(招待講演 2 件を含む)
	9 月 24 日 9:00～11:40	8 件
会場	オンライン	
聴講者数	56 名	
招待講演	『燃料電池とフロー電池における多孔質電極のデザインとものづくり』津島将司氏・鈴木 崇弘氏(大阪大学) 『新型 MIRAI の第 2 世代燃料電池システム開発』高橋 剛氏(トヨタ自動車) 『CO ₂ 排出削減へ向けたビール工場における燃料電池活用事例』川村 公人氏(アサヒ Q&I)	

その他:本部会横断シンポジウムは、エネルギー部会、反応工学部会、材料・界面部会の共催として行われた。

以上